

ライスアイランド

RI weekly レポート

～ シリアル・ルネッサンス～

123

〒500-8322

岐阜市香取町3-38

電話 058(253)0310

FAX 058(252)5115

2006年 5月 13日

vol.161 担当 田崎

<http://www.riceisland.co.jp>

日本農業賞「食の架け橋賞」の山形県長井市・・レイボーラン！
 おからが出ない豆腐だから、こくがある・・農業法人百姓一揆！
 山形県金山の菜の花プロジェクト！循環型社会！菜種油販売先求む
 いいね金沢！加賀野菜・・地場野菜で差別化戦略！

「まっとうな食」は確かな農産物から作られます。そのためには良い環境が守られなくてはなりません。おいしいものを食べることは、それは農を元気にすること、農と環境を守り続けること、それは日本人の健康を守り続けることにつながります。

【山形県長井市】街ぐるみで環境保全型農業に取り組んでいます。レイボーランとは、市民と農家と行政とが全て関わりあう仕組みです。市民は家庭の生ごみを分別し、行政は回収とコンポスト化を、農家は有機堆肥を使って農業生産を、というまちの中での有機物の循環を実現しました。有機質に育てた元気の良い土壌から、農産物が作られます。農家では堆肥を使って土づくりをし、レイボーラン推進協議会では、独自の農産物認証制度に基づいて、化学肥料や農薬を抑制した農産物を生産します。H17年の春の段階で約50軒の農家が挑戦しています。認証を受けることができた作物には「レイボーラン認証シール」が貼られ、安全、安心作物としてまちの台所に提供されます。

【新潟県：自然農法実践集団 農業生産法人百姓一揆】
 「大豆まるごとぶるん豆腐」
 農業廃棄物として、おからを出さない製法は、自然環境との共存を可能。自然畑の大豆から生まれた新潟の農家が作った新しい食感！プリンのような感覚！大豆の甘い風味が口の中にいつまでも広がり！濃厚な大豆のうまみ！無調整なので濃度が高く、おからの部分の栄養価が高い！

【山形県金山町】社会循環型「菜の花プロジェクト」
 薬品を一切使わない菜種油：商品名は「なたねっこ！」
 休耕田や転作田を活用して菜の花を栽培 景観作物利用
 刈り取られた菜種は搾取して油に 薬品を一切使わず精製し、遺伝子組み換えの無い安全な、安心な菜種油として家庭や学校給食に利用、 廃食油は回収、精製され、燃料として幼稚園バスなどの運行に利用。油の搾りかすは堆肥作り利用へ。
 このように、ムダ(ゴミ)になるものをできるだけ少なくし、知恵と力で、資源として地域の中で連鎖させ、生かして使う循環型に取り組んでいます。

【石川県金沢の加賀野菜】藩政時代から人々に親しまれ、金沢の気候、風土が育んだ百万石の味。金沢市農産物ブランド協会が認定の15品目。同協会が品質の良い物(秀品のみ)に、加賀野菜ブランドシールを貼付け。ただし、需要に追いついていないのが現状です。
 ・ホクホクの砂丘育ちの「さつまいも」
 ・節と節が短く、肉質がち密な「加賀レンコン」
 ・金沢の春を告げる味「たけのこ」
 ・やわらかく日持ちが良い「加賀太きゅうり」
 ・葉の裏が鮮やかな赤紫色「金時草」
 ・野菜味溢れる独自の香り「加賀つるまめ」
 ・やわらかな果肉が活きる「ヘタ紫なす」
 ・葉に切れ込みが少なく葉肉厚い「金沢春菊」
 ・縁起料理の食材「くわい」
 ・茎がぬるりとした格別の風味「赤ずいき」
 ・ピリリとした辛味と食欲をそそる香り「二塚からしな」
 ・甘さ風味は格別「金沢1本太ねぎ」
 ・料理の彩りに最適「打木赤皮甘栗がぼちゃ」
 ・郷土料理に彩と香りをそえる「せり」
 ・大根らしさが残っている「源助だいこん」

各産地では、食べる人のために、及び産地を守るために、作り続けられる農業に取り組んでいます。RIが薦める「まっとうな食」は、良い土から作られたもの。良い土は、良い環境から作られたもの。良い環境は人間が作るものではないでしょうか。日本の農業の現場から、「まっとうな食」を提案することが、食べる人に喜ばれるのではないのでしょうか。産直農S市場サイトでは、単に品物を提案紹介するのではなく、食べる人に安心してもらえるよう、その作られている農業の現場と一緒に紹介していきます。農産物は、基本的に年1回の収穫です。産地を育てるといっても視野に入れて、商品開発として考えてみてはいかがでしょうか。